

障がいのある人もない人も安心して暮らせるまちづくりをめざして



ともにくらしたい

NPO法人飛騨市障がいのある人を支える会 HP:<http://suport-hida.com/> 会報 令和元年8月

ステキなベストが出来てきました！
「ピース」のベストができました。



このベストは船津座トイレ掃除の時や、アルミ缶回収、エコギャップ搬入時などで使用を考えています。記念する第一回目の使用は船津座トイレ掃除でした。いつもまじめに、丁寧に取り組んで下さっている二人ですが、今日はいつも以上に張り切って、自信を持って仕事をしてください◎本当に頼もしい姿です！



6月14日(金)、健康診断の日メンバーのJさんは、注射が大の苦手。どうしても必要な時は、大人数人で押さえて行っているそうです。血管が見えにくく、何度も刺された経験がある為、かなりの恐怖心があります。こんなに苦手でも、将来の健康管理を考えれば、採血は不可欠。なんとか自分の力で採血が行えるようにと毎年準備を行ってきました。2年前、採血は抜きで、健診を受診し、雰囲気慣れてもらいました。1年前は、健診の2~3ヶ月前より、駆血帯と注射器で本番をイメージして、毎日練習をしました。

ピースの毎日を紹介します



テンションあがるお弁当で、みんな笑顔になります!!

6月21日(金)、飛騨市のサービス「いきいき券」を使って、けいちゃん弁当を注文し、みんなで頂きました。味覚過敏で、家以外のところが作るお弁当が食べれなかったメンバーさんも、周りが食べているのを見ているうちに自分も食べてみたくなり、自分から挑戦するようになってきました。集団の力のお陰です◎
午後は、いつも以上に張り切ってみなさん、作業に取り組んでみえましたね♪



ホームページにもっと載せています。

HP:<http://suport-hida.com/>
ブログをぜひ見てください。ピースの日々の活動を掲載しています。



「まあまあ、なんとか、ギリギリセーフ」が増えたらいい◎

6月22日(土)、「岐阜県発達障害者支援センターのぞみ」の岡田宏子先生を招いて、当法人主催の講座を開きました。ペアレントトレーニングを使って、*ほめ上手*観察上手*整え上手になる、具体的な方法を学びました。岡田先生の素晴らしい話術に、参加者全員が引き込まれ、笑いの絶えない講座でした！

今後は飛騨市でも、ペアレントトレーニング講座を実施して行きます。参加をお待ちしております。



NPO法人「飛騨市障がいのある人を支える会」発達支援センターピアサポート委託事業

ペアレント・トレーニング講座 家族で育てる笑顔の魔法

〈ペアレント・トレーニングって何？どんな良いことがあるの？〉
ペアレント・トレーニング(略してペアトレ)とは、お子さんへの接し方とお子さんの見方が変わる子育ての工夫です。いろいろやり方がある中で、学術的に証明されており、この講座でコツを覚えると、

1. 子どものほめ方がわかります。
2. 子どもへの指示の出し方がわかります。
3. 子どものやる気の引き出し方がわかります。

続けることでお子さんの変化がわかり親さんの自信になります。また、ご家族や周りの人たちにも協力してもらうことで子どもさんだけでなく家族の笑顔が増えます。

日程 令和元年8月27日から1週おきに全6回。
(8月27日・9月10日、24日・10月8日、23日※・11月5日)。
※10月22日は祝日のため、翌日に開催します。

場所 飛騨市古川町若宮二丁目1-60。
ハートピア古川 2階 ボランティアルーム。
(10月23日のみ母子福祉室)。

時間 午後1時30分から3時まで。

講師 NPO法人 飛騨市障がいのある人を支える会
理事長 奈木 桂子。

※お申し込みは準備の関係上、7月末日までに飛騨市役所 障がい福祉課。 船飛までお願いいたします(お問合せ先も同じです)。

電話 0577(73)7483。
または FAX 0577(73)3604。

いつもご協力に感謝してゆきます

＝お願いいたします＝

『会費納入について』

今年度も年会費納入をしていただけますようお願いいたします。本会報に同封しました振込用紙を使い納入して下さい。どうかよろしくお願いします

『会員・利用者拡大について』

私たちの活動のPRや理解を広めるためにも、ぜひ、会員拡大にご協力ください。また、利用者もぜひ紹介ください。なお、パンフは、福祉サービスマネジメント「ピース」にありますから連絡下さい。振込用紙も同様です。

『物品寄付のお願い』

ピースでは、ご利用者の就労支援・自立支援の一環として、また、

吉城特別支援学校への寄付を行うため次の物品を集めています・カレンダー（縦横30cm以上で裏が白いもの）

- ・白タオル（未使用なら名前入り等はOKです）
- ・アルミ缶（市内各所に回収ボックスがあります）
- ・エコキヤップ（ペットボトルの芯・内各所に回収ボックスがあります）
- ・書き損じはがき
- ・駿河屋マイカードポイント券（グリーンスタンプ）
- ・ベルマーク
- ・インクカートリッジ（エプソン、キヤノン、ブラザーの純正のもの）
- ・テトラパック（牛乳、ジュースなどが入っている紙パック）

（連絡先）飛騨市障がいのある人を支える会
岐阜県飛騨市神岡町山田 2358 番地 2
TEL/FAX 0578-82-1559
E-mail : sasaerukai-hida @ estate.ocn.ne.jp

ベルマーク運動への協力に感謝しています
平成21年から始めたベルマーク運動は、これまでに累計で110万点集まりました。

市内の保育園、小中学校、高等学校の皆さんや地域の皆さんお一人おひとりの意識と関心の高さがこの大きな数字に表れています。そして、たいへん時間と手間のかかるベルマーク仕分け集計作業もボランティアの方々によって行うことができました。

地域の皆さんのお力により、ベルマーク運動に大きな成果をあげられたことに感謝すると共に、これからも地域の皆さんと一緒に飛騨吉城特別支援学校を応援していきたいと願っています。ベルマーク運動も継続して行っていますので、ご協力をよろしくお願いします。

『ベルマーク回収箱設置場所』

黄色い箱が目印です！

- ハートピア古川
- 総合会館
- 飛騨市図書館
- 神岡振興事務所
- 神岡保健センター
- 飛騨市民病院
- 神岡子育て支援センター
- 宮川振興事務所
- 河合振興事務所



ありがとうございました！

『寄付お礼（団体のみ掲載）』

瑞岸寺 益世会様

七万五千七百七十八円

個人の方からも、たくさんの方の御寄付、物品をいただきました。

また、民生委員児童委員神岡障がい部会の方々やアルミ缶仕分けやベルマークの整理等多くのボランティアの方々に力を貸していただいています。皆様の温かいお気持ちに感謝申し上げます。

★アルミ缶、盛り上がりがあります★

ピースの活動の一つにアルミ缶の仕事があります。飛騨市内の各所にアルミ缶ボックスを設置させてもらい、回収を行っています。現在、飛騨市内には約30箇所ほど回収ボックスがあります。回収ボックスに集まったアルミ缶を回収し、ピースのメンバーさんやボランティアさん、スタッフで仕分けをし、潰していきます。

